飽くなきチャレンジ! 10年、20年後の未来のために今、できること・・・

泉大津市議会議員

南出けんいち後援会活動報告

第3号 2010年1月
発行 南出賢一後援会
泉大津市助松町2−6−21
TEL 22-2300 FAX 32-8438
info@mina-ken.net

携帯HPサイト!

■日々の活動内容はブログで! 南出けんいちの活動ブログ配信中 → http://mina-ken.jugem.jp 検索→南出賢一

活動をはじめて約3年!様々な行動の結果、確実に芽が出はじめていることが増えてきました!
未来につなぐべく、行動力とスピード感をもって、様々なことにチャレンジしています!

泉大津市議会議員 南出賢一

「過去は変えられない。変えられるのは未来だけである。
泉大津の可能性、潜在能力を引き出し、未来につなぎたい!」
このような訴えを続け、2007年4月当選。
人の縁を築き遺してくれた先祖への感謝、支えて下さった
多くの方々への感謝を胸に議員活動をスタート!
「飽くなきチャレンジ!」の精神で全力活動中!

学校法人 関西学院 元常任理事
前島宗甫

南出賢一主催の食育勉強会の講師や、フィリピンネグロス島視察(食糧問題)を牽引して下さったりと、活動を多方面から支えて下さっています。

南出賢一さんが市政に送り出されて間もなく3年。彼はどういう政治家になるのでしょうか。彼の報告によれば活動は多岐に及んでいます。

その活動が、社会に必要なものを探し、見つけることのできる感性をより豊かに育ててくれることを願っています。

「政治家である」ことの固定観念に縛られることなく、「なるべき政治家」のビジョン(想像力)を創造する活動を期待しています。

未来につなぎたい!その一心で活動中

いつも活動にご理解とご協力を頂き本当にありがとうございます。地域社会にとってプラスになることであれば果敢にチャレンジしたいとの想いで、昨年も全力で市政に取り組んで参りました。

ごあいさつ等行き届かない点が多々あろうかと思いますが、地域のための活動に今後も全力を傾注する所存です。

「未来のために今、変えるべきことは変える。守るべきものは守る。」そして「良いもの(発想・仕組み・考え方等)は取り入れる。」政治はすぐには結果の出ないことも多くあります。「あの時にこうしておけばよかった」と後悔しないためにも、タブーを恐れず今できる行動に全力で取り組み、5年後10年後に「南出を応援してよかった」と思って頂けるような、目先だけにとらわれない活動をしていく決意です。今年も明るく前向きに全力で頑張ります。まちで見かけたら是非お気軽に声をかけて下さい!今後とも色んなご意見、またはご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

■親子食育イベントがニュース掲載されました!

10月に助松神社で開催した食育イベント「親子そばうち体験」が読売新聞の関西の動画サイト「よーみて」に掲載されました。当日の模様が動画で見れます。

※詳しくはヤフーやグーグルで「よーみて関西」で検索。「そば」コーナーの中の、10月27日掲載「広がる親子そば打ち体験」でご覧になれます。

■こどもの夢応援プロジェクト事業を試行!

次代を担っていく子どもたちに様々な形で夢をみつけるための「きっかけ」を提供するためのプロジェクトを試行的に開始します。第1回目は1月30日(土)上條小学校において、ボクシング世界チャンピオンの名城信男選手を招きます。その道のプロ(本物)のお話を聞いたり触れ合ったりするような体験の機会を提供し、夢を見つけ、実現するために努力することの素晴らしさと苦労、時には立ち止まり自ら考えることの大切さ等を伝えていければと考えています。※詳しくはホームページに掲載しています。

いつも全力!地元・全国を駆け回り、様々な活動を通じて自己研鑽し泉大津での活動に活かしています!

大阪教育維新を市町村からはじめる会

定期的に橋下知事や府下の若手議員と会合を開き、大阪の教育問題について意見交換をしています。またシンポジウムにパネリストとして参加したりしています。

政治経済ネットワーク

全国の若手議員で新しい政治家の集いの場を作り、毎月合宿形式で研鑽を重ねています。歴史、文明史学、思想等を学び政策論や天下国家について議論をしています。活動に賛同下さる経営者も増えています。

政治家×経営者×大学生

政治家・経営者・大学生とともに、日本の将来について考えるシンポジウムを開催しました。社会に目を向け、行動できる仲間づくりにつなげていきたく思います。

地元活動

地元の自治会活動や清掃活動はじめ様々な行事に参加し交流を図っています。また、意見交換や防災、ごみの減量化の出前講座の開催などを通じた地域活動も行っています。

食育の推進

親子そばうちを助松神社で企画したりと、体験型の食育を推進しています。本市において今後色んなかたちで推進していくための活動をしています。

勉強会の主催・参加

教育・財政・食糧問題・歴史・国防など、同志とともに常日頃から研修を重ねています。時には講師として食育・食糧問題の啓発活動をしています。

視察

地元の現場のみならず、全国各地に積極的に先進事例の研究に行きます。構築してきた人的ネットワークも駆使し泉大津での活動に活かしています。

海外視察

世界観を養いたいとの思いで毎年必ず海外に行くようにしています。今夏、大学教授とフィリピンネグロス島に、食糧問題と民衆交易について学びに行きました。

大学連携

若手経営者で構成する、泉大津経営交流会メンバーで今秋、桃山学院大学の授業に参画し、講師を務めました。人材育成やまちの活性化につなげたいと思います。

イベントづくり

フェニックスコンサートにおいて泉州物産のPR販売等、まちの活性化に向けて様々な取り組みをしています。泉大津のブランディングとまちおこしの一環です。

廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例の一部改正について

市より家庭系ごみの有料化提案があり、産業厚生常任委員会で審議されました。結果、結論は出ず、減量の徹底啓発と推進、他市状況の調査等を意見・要望し、継続審議されることに。

■条例提案の背景

ごみ処理施設の構成三市(本市、高石市、和泉市)中、本市が1人当たりのごみ排出量が最も多く、焼却等に年間約十四億円(1世帯あたり約4万円)もの税金が投入されている。老朽化による焼却炉の建て替えとなると約80億円かかり、本市だけでも相当の負担が強いられる。減量により焼却炉を一つ停止できれば経費が削減でき、搬入量に応じて算出される負担額も下がる。また有料化により、減量に取り組む市民とそうでない市民との負担の公平が図れる。有料化による減量効果と財源確保(→環境施策等の推進)を目的とした提案

■議会から出た意見

まずは減量徹底の啓発、推進活動をすべき、等々。

■南出の意見

まずは有料化の前に減量推進の取り組みはもちろんのこと、同時に、今後の歳入と歳出予測を考え、市民が何を負担し、行政が何にサービスを提供すべきなのかを、事業仕分け等により事業内容を公開する中で、多くの市民と今一度考える時期ではないかと考えます。構造改革なしに未来なし。ごみの有料化問題をきっかけに全体の運営、財政のあり方を考えるべきとの意見をぶつけています。

●昭和五四年十二月二十日生まれ(三十歳) ●上條小・小津中・浪速高校卒。高校時代、赤井英和氏や和泉修氏らが出身のボクシング部で鍛え上げる。国体ベスト8。関西学院大学商学部卒、経営組織論専攻。体育会ボクシング部主将。全日本ベスト8。●㈱二チロ(現 マルハニチロ)、営業・本社商品開発に近畿代表で携わる。㈲南出製粉所 役員、新規事業を立上げ、新商品開発。テレビ・ラジオ等に取り上げられる。会社・結婚・子育てと地元に根づいて生活をする中で、まちへの関心を強くする。そこから生まれた、まちの現状と将来への強い危機感。そして、立候補を決意・・・

携帯サイト、ブログに引き続き、パソコンホームページを開設 http://www.mina-ken.net 是非アクセスして下さい!